

表1 セメント製造施設の排出実態調査結果（平成22年度）

		臭素化ダイオキシン類（PBDDs/PBDFs）				
		検出頻度 (検出数/調査数)	実測濃度		毒性等量相当値（参考値）	
			平均値	濃度範囲	平均値	濃度範囲
排出ガス		2/2	0.076 ng/m ³ N (0.091)	0.0021、0.15 ng/m ³ N (0.0024、0.18)	0.000037 ng-TEQ/m ³ N	0、0.000074 ng-TEQ/m ³ N
排水等	総合排水	2/3	31 pg/L	ND~85 pg/L	0.18 pg-TEQ/L	0~0.50 pg-TEQ/L

※排出ガスの実測濃度は、酸素12%換算後の数値である。参考のため、酸素12%換算前の実測濃度を（ ）に示す。

※排水等の「総合排水」は処理後の総合排水である。

※臭素化ダイオキシン類の毒性等量相当値は、WHO-TEF(2006)によるPCDDs/DFsのTEFに準じて算出した参考値である。毒性等量相当値は、ND=0で算出、排出ガスは、酸素12%換算濃度にPCDDs/DFsのTEFを乗じて算出。

※参考のため、塩素化ダイオキシン類の排出基準値は、排出ガス：10ng-TEQ/m³N（廃棄物焼却炉2t/h未満：既設）、排水：10pg-TEQ/Lである。

表2 セメント製造施設の周辺環境調査結果（平成22年度）

		臭素化ダイオキシン類（PBDDs/PBDFs）				
		検出頻度 (検出数/調査数)	実測濃度		毒性等量相当値（参考値）	
			平均値	濃度範囲	平均値	濃度範囲
環境大気		4/4	1.6 pg/m ³	0.73~2.2 pg/m ³	0.0020 pg-TEQ/m ³	0.00095~0.0040 pg-TEQ/m ³
降下ばいじん		2/2	660 pg/(m ² ·day)	380、930 pg/(m ² ·day)	2.0 pg-TEQ/(m ² ·day)	0.82、3.2 pg-TEQ/(m ² ·day)
公水 共質 用水 水域	河川上流	1/3	1.7 pg/L	ND~5.0 pg/L	0 pg-TEQ/L	0 pg-TEQ/L
	河川下流	1/2	4.0 pg/L	ND、7.9 pg/L	0 pg-TEQ/L	0 pg-TEQ/L
公底 共質 用水 水域	河川上流	3/3	16 pg/g-dry	1.2~42 pg/g-dry	0.094 pg-TEQ/g-dry	0~0.28 pg-TEQ/g-dry
	河川下流	1/2	4.0 pg/g-dry	ND、7.9 pg/g-dry	0 pg-TEQ/g-dry	0 pg-TEQ/g-dry

※臭素化ダイオキシン類の毒性等量相当値は、WHO-TEF(2006)によるPCDDs/DFsのTEFに準じて算出した参考値である。毒性等量相当値は、ND=0で算出。

※参考として、塩素化ダイオキシン類に係る環境基準は、大気：0.6pg-TEQ/m³、水質：1pg-TEQ/L、底質：150pg-TEQ/gである。